

## 教育を取り巻く環境整備について緊急的に取り組むべき施策

(提言)

令和5年8月28日に文部科学省の中央教育審議会より緊急提言が出されました。裏面に提言の概要を載せさせていただきます。

それを受け、座間市や入谷小学校でも様々な取り組みの見直しを行っています。来年度に向け、取り組みの具体策として1. 学校・教師が担う業務の適正化の一層の推進」の中の(2)「各学校における授業時数や学校行事の在り方の見直し」という項目を踏まえ、来年度の入谷小学校の日課も見直しを行いました。

背景には全国的に教師不足が指摘されていることにも一因があるようです。

そのような「学校教育を取り巻く環境の変化を前向きに受け止め、働き方改革により創出した時間も活用しつつ、教職生涯を通じて新しい知識・技能等を効率的・効果的に学び続け、子ども一人一人の学びを最大限に引き出す教師としての役割を果たすとともに多様な人材の教育界内外からの確保や教師の資質向上により、質の高い教職員集団を実現していくことは、我が国の学校教育の充実にとって極めて重要である」と提言の中で言われています。

また適正な放課後等の教材研究等の時間が確保されることで子ども達により良い教育が行うことができると思われます。学校教育目標でもある「笑顔いっぱい かがやく入谷っ子」を目指して、教職員さらに子どもたちのためのより良い教育を一丸となって行っていきたいと思っております。何とぞ、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

